

【定例】

提出 2025 年 10 月

山 行 報 告 書

山行報告者：深谷

山 域・山 名： 浅間隠山 (1757 m) (群馬県高崎市)	
入山日又は期間： 2025 年 10 月 19 日 (日) 日帰り	
プラン担当者 正：深谷 副：天野	
参 加 者	L：深谷 記： 報： 天野、アムラ、中村、阿部、小川、山崎 男 4 名、女 3 名、計 7 名
	10 月 19 日(日) 集合時間： 午前 6 時 集合場所：小川邸
	
小川邸 6:00=東松山 IC=前橋 IC=R406=R54=8:45 登山口 P9:14~10:52 わらび平分岐	
11:00~11:15 山頂 11:47~13:37 登山口 P13:50 =13:52 二度上峠見学 13:56=	
14:27 倉渕道の駅 清算後 2 台それぞれで帰宅 (中村車の例では 15:05 発=前橋 IC=	
=嵐山小川 IC=18:04 小川邸	
上り 約 2 時間 下り 約 1 時間 50 分 行動 4 時間 30 分	
装 備 と 食 糧	共同装備：ツエルト (天野、中村、小川、山崎) 車提供者： 中村、小川
	個人装備：ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、防虫スプレー、非常食、 クマ鈴 個 人 食：昼食
感 想	★出発を 30 分ほど早めたおかげで登山口に計画より 45 分も早く着き、駐車場の最後の 2 台分のスペースに車を停めることができた。 ★登り始めたら、もう下山する登山者にすれ違う。「展望がよかったですよ」と言われるが 本日の天気は下り坂。気持ちは焦る。 ★ナラの木が多い森を進むがやはりドングリが落ちていない。今年はクマのエサであるド ングリやクリが不作と言われているがそれを実感した。 ★ルートは半分から下はゆるやかで快適な道だが上半分は急だった。山の上部は淡く紅葉 がみられた。急斜面を息切れしながら山頂到着。浅間山の南側下のほう(たぶん軽井沢)は見 事な雲海に覆われていたが山々は 360 度の展望。西側は浅間山と奥にハケ岳など。山頂 の東側は日光や尾瀬の山。展望ができてよかった。到着して食事している間に東側からガ スが上がってきて展望はなくなった。狭い山頂に人が増えたので 30 分くらいで下山開始。 ★駐車場から車で二度上峠まで行ったが目の前の浅間山はガスでほぼ隠れてしまってい た。 ★倉渕道の駅で清算後、2 台はお別れした。 ★中村車の報告になるが、帰りの高速道路は花園から川越まで 35km 渋滞。嵐山小川 IC で 下道に降り、R254 を走行した。開平橋が渋滞してたこともあり、今年も小川車のほうが 25 分位帰宅が早かった。(昨年の八間山の時も小川車が早かったことを思い出した。) ★往復で 8 時間近くも車に乗っていたことになる。遠い山だった。運転する人も乗って る人もお疲れさまでした。